

## 白内障術後に自然に後嚢破損した症例の研究

### 研究協力をお願い

当科では「白内障術後に自然に後嚢破損した症例の研究」という研究を中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### 1. 研究の対象

2021年3月1日より2025年2月1日までに日本医科大学武蔵小杉病院眼科にて、白内障術後に自然に発生した後嚢破損のために来院された患者さん

### 2. 研究の目的

この研究での患者さんはアトピー性皮膚炎の既往が多いことが分かっていますが、眼内レンズの種類やアトピー性皮膚炎の重症度とその治療年数、白内障手術から後嚢破損を起こすに至るまでの期間などの情報をまとめ、後嚢破損の原因を検討していきます。

### 3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院で実施する研究で、研究責任者および研究事務局は日本医科大学武蔵小杉病院眼科 宮田康平です。

2021年3月1日から2025年2月1日までに日本医科大学付属病院眼科にて、白内障術後に自然に後嚢破損に対する手術を受けられた患者さんの年齢、性別、手術歴、既往歴、手術状況などを診療録から解析し、脱臼した眼内レンズの位置と嚢の状況についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から2026年2月1日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

### 4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：診療録より年齢、性別、手術歴、既往歴、手術状況など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、インターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃

棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

## 5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学武蔵小杉病院 眼科 宮田 康平  
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396  
電話番号 : 044-733-5181 (代表) 内線 : 3300  
メールアドレス:k-miyata@nms.ac.jp